

Leader
148

東京都

前田 泰輝

(まえだ・やすてる)

株式会社ニチケアパレス
ニチホーム板橋徳丸
介護チーフ

一人ひとりとしっかり向き合う

チャレンジ目標は、「チームケアの質の向上」です。そのためには、まず、職員一人ひとりが尊重される、働きやすい環境をつくることが第一と考えています。苦しいことがあっても仲間同士で声をかけ合い、支え合える確かな信頼に裏打ちされた職場環境を築いていきたいと考えます。

ご利用者様とも職員ともしっかり向き合いながら、相手の気持ちに寄り添えるよう、支援を続けていきます。

Leader
147

東京都

中島 千幸

(なかじま・ちゆき)

湖山医療福祉グループ
副主任自分の思いを伝え続ける
努力を

職員一人ひとりの仕事への思いを大切にできる管理職をめざしたいです。お客様を幸せにするには、職員自身が幸せでなければならないというのが持論です。介護の仕事は辛く悲しいときもありますが、職員がやり甲斐を感じて働き、お客様が幸せに暮らせるよう、マネジメントの知識や経験はもちろん「こんな職場を創りたい」という自分の思いを伝えることも必要です。思いを言葉にし、教わり、学び、実行へつなげることを心がけていきたいです。

column
コラム

1

経営者に「会いたい」というリーダー多数
マネジメントの視点がこれからは必要になる

今回のアンケートでは、リーダー達に「今一番会いたい人」を回答していただいた。介護・医療の専門家を挙げる声は当然のことながら多かった。

その一方で、松下幸之助や渋沢栄一といった往年の実業家から、稲盛和夫、孫正義、スティーブ・ジョブズ、ミン・ゼンといった現代の実業家・経営者の名前を挙げる声も目立った。ここからは、介護などの専門性を磨くだけでなく、イノベーションを起こす創造力や、人々を巻き込む人間力などを備え、事業を広げていく人材へと成長していくことで、より良いケアを実現したいという思いが伝わってくる。

介護保険制度が始まって20年、専門職として介護だけに注目するのではなく、事業所運営や人材育成といったマネジメントの視点をもつことが、これからのリーダーには求められるのだろう。



© a_text - stock.adobe.com

Leader
144

茨城県

坏 真毅

(あくつ・まさき)

社会福祉法人桜山会
特別養護老人ホーム桜の木荘
副理事長兼施設長兼事務局長
介護福祉経営士2級

人を想う文化としての介護をめざす

介護保険制度の枠で考える介護ではなく、人が、地域が、日本が、人を想う文化としての介護を目指せるように、介護保険外事業を展開していきたいと考えています。きめ細やかなサービスの提供により利用者の方の人生に寄り添い、人の想いが人を活性化することで、超高齢社会の課題に向き合っていけたらと考えています。

Leader
145

茨城県

中山 真一

(なかやま・しんいち)

社会福祉法人エンゼル福祉会
特別養護老人ホーム 藤代なごみの郷
施設長

地域に貢献できる仕組みづくりを

入居者の状態や気分に合わせてケアシステムの確立や研修会の実施などにより職員の育成に努めつつ、地域の課題に対して施設全体でサポートできるような体制づくりをしていきたいです。また、一法人だけではできないことに限りがあるので、地域内の法人が一丸となって地域に貢献できる仕組みづくりも成し遂げたいです。

Leader
146

茨城県

藤咲 直樹

(ふじさく・なおき)

有限会社アンビション
グループホームあすなろ
統括マネージャー

従業員ファーストも忘れずに

利用者様はもちろんですが、働いている従業員ファーストも忘れずに、過ごされているすべての人が幸せになれるような施設の構築に努力していきたいです。また、各部署で若いスタッフが管理者になってきていますので、彼らのフォローをしながら、自分以上の管理者になるよう後進の指導にも努めていきたいです。

Leader
141

福島県

橋本 好博

(はしもと・よしひろ)

特定非営利活動法人豊心会
グループホームすずらんあかり
副理事長兼統括介護長

新しい知恵を見つける

ここ数年は、今までの情性や真似事で過ごすことが多く、考える事をやめてしまっていた気がします。今年は、もう一度、物事を新しいか角度から考え直し、新しい知恵を見つけ出していきたいです。今必要なのはひとりになる強さであり、本当のつながりを得ていくためにも、新しい知恵を見つけていきたいと考えています。

Leader
142

福島県

半澤 和幸

(はんざわ・かずゆき)

社会福祉法人創世福祉事業団
介護老人保健施設「聖・オリーブの郷」
事務長

地域貢献活動や資質向上に努めたい

2020年1月より強化型老健として運営をしております。地域の方々にこれまで以上に必要とされる施設として在宅復帰と在宅での自立した生活を支援し、地域貢献活動に取り組むとともに、資質向上を図っていきます。また、働く職員にとってもやりがいのある施設となるよう、職場内の環境を整えて行きたいと考えております。

Leader
143

福島県

村田 悦子

(むらた・えつこ)

社会福祉法人光美会
デイサービスセンター人生の里
介護職員

レクリエーションで活動意欲を高めたい

集団や個別にこだわらず、余暇の時間も含めて利用者様の活動意欲を高められるレクリエーションを学び、実践していきたいと考えています。そのためにはレクリエーションの研修にも積極的に参加し、利用者様の安全に配慮しながら、いきいきと、楽しく実践していただけるようにサポートしていければと思っています。